



MIYAMAE

9 2021
月号

一般展示

「秋の夜長、あなたは何をして
過ごしますか？」

連載Comic

「宮前みやたくんの
YA日記②」

YA展示

「こんな本、読んでみない？」

古典展示

「万葉集を読む。」



9月のイベント

さんゆうていほうし 「三遊亭鳳志 独演会」

9月20日(月・祝) 午後2:00~3:00 3階講座室

対象: 中学生以上の方 定員: 14名 (申込順)

真打である三遊亭鳳志さんをお招きして、
独演会を開催します。どうぞお楽しみに!

* 9月1日(水) 朝9時より、カウンターまたは
電話(3333-5166)にて受付開始。



落語を本でも楽しもう!

夏の暑さも峠を越し秋の気配が感じられる頃、落語に親しんでみませんか?
なかなか実際に聞きに行くのは難しい...という方も、まずは本からその魅力
に触れてみてはいかがでしょうか。

宮前図書館にも、入門向け~作家さんの著作まで、さまざまな落語に関する
本があります。背ラベル(請求記号)が「779/1~」のところに集まっています
が、他の分類でもありますので、お気軽にお尋ねください。



『古典落語超入門 200席 江戸落語事典』
飯田泰子著 芙蓉書房
出版 779.14
有名な落語のあらすじ
と豆知識を約400の図
版とともに紹介。



『江戸落語図鑑 3 落語国の人びと』
飯田泰子著 芙蓉書房
出版 779.14
江戸の仕事、遊び、暮
らしのテーマに分け、
50の演目を紹介。



『健康落語シリーズ トレス軽減に効く落語』
小島豊美編 日外アソ
シエーツ 498.33
笑いと涙でストレス軽
減に効く落語を収録。



『ふらりと寄席に行ってみよう』
佐藤友美著 辰巳出版
779.14
豊富なイラストで実際
の寄席の内部や登場人
物、落語家を紹介。



『落語家のことば』
大友浩編著 芸術新聞社
779.14
作家が語った言葉、芸談
を集めた本。「茶屋で人
から学ぶ」など、示唆に
富んだ言葉が溢れる。

一般特集 9月

今月のテーマ

秋の夜長、あなたは何をして過ごしますか?

秋の夜長に読みたくなるオススメの本を集めました。

展示期間: 9月3日(金)~10月6日(水)

『POOL 世界のプールを巡る旅』

クリストファー・ビーンランド/編
青幻舎インターナショナル 526ヒ

「こんな POOL で泳いでみたい!!」

世界の国々から選りすぐりの屋外プールを美しい写真で紹介。
プールの建築物としてのデザインや、コミュニティの中のプールの
歴史、泳ぐことの魅力について語られています。
おやすみ前のひとときにどうぞ!



『紅茶の絵本』

大西 進/作 平澤まりこ/絵
mille books 596.7オ

眠れない夜、寝るのを諦めて、ゆっくり
紅茶でも淹れてみませんか?
茶葉の種類、ティーバッグで作るミルク
ティー、紅茶を淹れるのに必要な道具、
紅茶の保存方法...
紅茶の基礎知識やおいしい淹れ方を、
かわいいイラストとともに紹介します。

『アメリカは食べる。』

アメリカ食文化の謎をめぐる旅

東 理夫/著 作品社 383.8ヒ

アメリカの食堂は、どこも朝食のメニュー
がほとんど同じなのはなぜか?
アメリカ料理に季節感や地方色が希薄な
のはなぜか?
秋の夜長に、食欲の秋も満たす本を読ん
でみませんか?

ヤング アダルト 特集

Young Adult 9月

今月のテーマ → 「こんな本、読んでみない？」

みんなが中高生の頃読んだ本を紹介します！

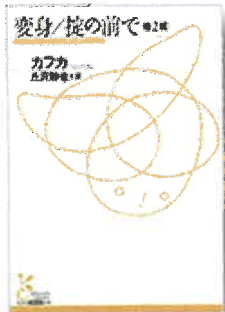
展示期間：9月3日(金)～10月6日(水)

『変身／掟の前で』

カフカ/著 丘沢 静也/訳 光文社古典新訳文庫 BRカ

ある朝目覚めると、青年ザムザは一匹の馬鹿でかい虫に変わっていた…夢か現実か!?

突然の出来事に翻弄される家族の話を、虫になった視点で描いた物語。意外な結末が待っています。新訳どうぞ！



9月の新着本

『イカル荘へようこそ』

にしがき ようこ/著 PHP研究所 ★913.6ニシ

揉めてばかりの両親にうんざりした中学2年の真子は、偶然出会った夏鈴の住む「イカル荘」でホームステイをさせてもらうことに。そこで“当たり前の幸せ”を感じた真子は…。多感な少女が葛藤しながらも成長していく物語。



宮前みやたくんのYA日記①

～ 4 Frame Comic of Miyata-kun ～

高校生の宮前みやたくんと仲間たちのゆる～い生活を4コマで!

秋色ってなんの色…? アレックスちゃんの疑問にうさみくんは…。



難しいイメージのある古典文学。図書館にある沢山の本で、そんな古典文学に親しんでいきましょう。今回は、万葉集にスポットライトをあてました！

『万葉歌とめぐる野歩き植物ガイド 夏～初秋』

山口 隆彦/著 太郎次郎社エディタス 472頁

万葉集にはたくさんの植物が登場します。当時の人々が和歌に詠んだ植物とは、一体どんなものなのでしょう。夏から初秋に花期を迎える万葉植物47種と、それらと関わりの深い165種を、秀歌とともに紹介。野歩きが楽しくなる一冊です。



今月のテーマ

万葉集を読む。

古典特集

八月

宮前図書館分館収集

明治以前の日本文学

特別展示

杉並区秋の自殺予防月間・認知症理解の普及啓発月間

はじめてみませんか？
～おうちでできること～

9月3日(金)～10月6日(水)

中2階展示コーナー

『おうちでとれたて！ハーブと野菜 1鉢でも手軽に育てられる』

田代 耕太郎/著 主婦の友社 626頁

すぐに役立つ癒やしのハーブと手軽にできる人気の野菜の育て方、収穫したハーブや野菜を使ったメニューやおすすめクラフトが満載です。



手芸、料理、園芸……。

手を動かして、脳や身体を

リラックスさせてみませんか？



みなさんの広場

あついで夜
空にひびくは
花火の音
きえていく

せみのこえ
そらのかなたに
きえていく
台風が近づきあぶないたいへんだ
けんし

短冊へ寄せし想ひに透む雨
トリアージカラダか氣力が共倒れ
蚊帳を吊り穴を繕ふ夜をべかな
小戻心儿

ころんだらおきる
ころんだらおきる
ころんだら今日ほちよとねてみる。
あおちゃん

爺様かいや婆様か千柿や
思い出は注射で終わり檸檬味
わざおぎびと

としよかんのはんだいすきです♡
なんでもさがすのがだいすき♡
みーたん♡

笹舟のあれば乗りたし天の川
すいとんて何と聞かざる終戦日
故郷の空を広げて蜻蛉飛ぶ
千楓

照る道や凌霄花の茶色濃く
熱帯夜冷えたボカリの染み渡り
蟬時雨ひっそりカラス混じりたり
音々

秋深き古道を歩む乙女らの背に染まる汗のしみ
(秩父巡礼に感じた一句)
詠み人知らず

点描の絵筆踊りて雲の峰
夕涼や只群青に染め上げて
香煙のたゆたひ濡るる終戦忌
伊集院十走

宵闇の露天にひとつ露光り
炎天に汗滲む屋根国技館
金ごころ忘れし非情の都かな
雪の下青観

あつさに
やられる中
畑け仕事
額見のすいれもん

みなさまの投稿をお待ちしております。
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。
投稿ポストは、館内入って左のテーブル、
2階のカウンター等にございます。



お気軽に
どうぞみや!

日	月	火	水	木	金	土
			1 ☺	2 休館日	3	4
5 ☆	6	7	8 ☺	9	10	11
12 ☆	13	14	15 ☺	16 休館日	17	18 あかちゃん おはなしかい ☺
19 ☆	20 ☆ 三遊亭鳳志 独演会	21	22 ☺	23 ☆	24	25
26 ☆	27	28	29 ☺	30		

☆の日は、5時に閉館いたします。『☺』の日は、おはなしかいの日です。今後、予定が変更になる可能性がありますので、ご注意ください。



連載

季節の花を
月ごとに
紹介します

- La fleur mensuelle -

桔梗

9月

～別名 キチコウ・オカトキ～

秋の七草の中の「朝がほの花」といわれ、日本の秋を代表する花。つぼみの時には花びら同士が風船のようにつながり、それが徐々に緑から青紫に変わりながら割け、星形の花に。戦国の悲劇の名将・明智光秀が使ったことで有名な紋が、この5つの花びらが開いたかたちになる桔梗紋です。



朝顔は 朝露負ひて咲くといへど
夕影にこそ 咲きまさりけれ
(万景集)

【致意】朝顔は朝露をつけて咲くというけれど
夕方の光のなかにも盛んに咲き誇っています
(夕方になると私は著師ってあなたをお待ちしています。)

花言葉 「永遠の愛・誠実」



フォロー
してね!

Twitter
@MiyamaeLibrary